

東日本復興支援事業へのご協力をお願い

東日本災害義援金寄付総額
約90億1,992万円 (93,503件)

平成23年3月の東日本大震災発生以来、中日新聞社会事業団に寄せられた災害義援金は、平成31年3月末日時点で累計総額は9,019,929,846円となりました。

中日新聞社会事業団では、お預かりした義援金の全額を19期（H23.4.14～H31.4.18）にわたり宮城、岩手、福島、千葉、茨城各県の県庁を通じ被災者の皆様にお届けして参りました。

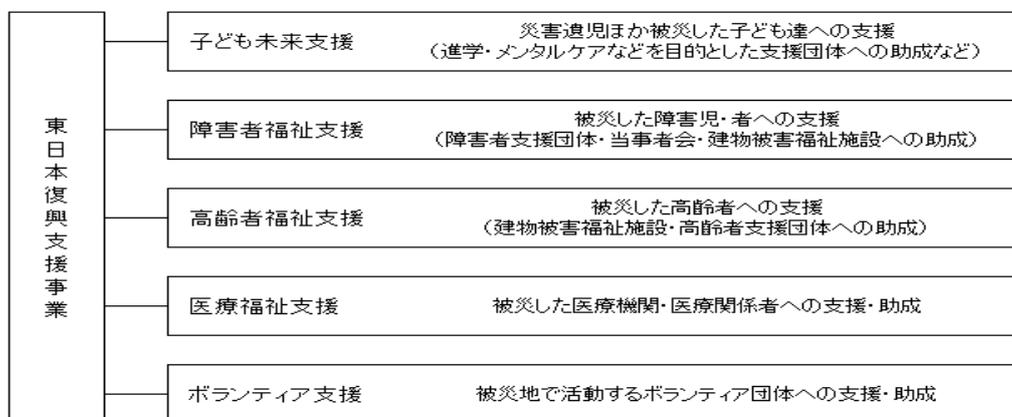
しかしながら、被災地や避難先の各県で暮らす被災者の方の中には、公的機関の実施する義援金配分事業の制度の対象から外れてしまい、義援金を支給されず被災前の生活を取り戻すことができない方が少なからずいらっしゃいます。

また、震災で両親やいずれかの親を失い経済的な面からも進学をあきらめようとしている子ども、福祉施設が全壊し、住居とケアを同時に失った障害者や高齢者の方々も数多くいらっしゃるが、新聞、テレビなどのメディアを通じて報道されております。

これらの行政サービスだけでは救いきれていない被災者の方々やその被災者を支援している人や団体に対し、当法人としても一般の被災者へ公的機関を通じ届けられる東日本災害義援金を発展させ、東日本復興支援事業を新設し、指定寄付『東日本復興支援金』の募集を行い公的機関への寄贈のみならず、各被災者支援団体などに直接助成を行って参りたいと存じます。

つきましては、ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【事業内容】



※配分先につきましては、有識者等で構成される当法人配分委員会にて決定致します。